

20 スキー

- 1 日 時 令和7年 1月19日(日)～1月20日(月)
- | | | |
|--------|----------|--------|
| 19日(日) | 組織委員会 | 14時00分 |
| | 監督会議 | 15時00分 |
| | 開会式・選手会 | 16時00分 |
| 20日(月) | アルペン競技開始 | 8時30分 |
| | クロス競技開始 | 11時00分 |
| | 閉会式 | 競技終了後 |
- 2 会 場 (1) 開会式 奥神鍋競技センター
兵庫県豊岡市日高町山田 710 TEL 0796-45-0510
JR 江原駅下車 バス 神鍋高原線東河内(豊岡市)行
山田下車 0.5km
(2) アルペン 奥神鍋スキー場
兵庫県豊岡市日高町山田 710 TEL 0796-45-0510
(3) クロスカントリー 神鍋高原カントリークラブ クロスカントリーコース
兵庫県豊岡市日高町東河内 12-3 TEL 0796-45-1160
(4) 閉会式 競技終了後、各競技会場で行う。
- 3 参加規定 (1) 各府県1種目15名以内
(2) 外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し事前に手続きを行うこと。また、外部コーチは、必ず「IDカード」を着用すること。
- 4 競技種目 (1) 男子 ジャイアントスラローム(2本制)
クロスカントリー〈フリーテクニック〉(5km)
(2) 女子 ジャイアントスラローム(2本制)
クロスカントリー〈フリーテクニック〉(3km)
- 5 競技規定 (1) (公財)全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会に定めるものを優先する。
(2) クロスカントリー競技はフリーとする。
(3) ジャイアントスラローム競技は、2本制とし、合計タイムで順位を決定する。
(4) ジャイアントスラローム競技の出場者は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
(5) シード方式(ドロー)
①前年度入賞者(6位以内)は特別グループにシードする。
②前記以外の選手についてはアルペン競技、クロスカントリー競技ともに15グループに分けてドローする。
- 6 注意事項 アルペン競技の出場者は、必ずスキーブレーキをつけ、傷害保険等に加入しておくこと。
- 7 参加申込 所定の申込用紙(①出場一覧表 ②出場者承認書 ③引率細則にかかわる様式1～7)に必要事項を記入の上、各府県専門委員長が令和7年1月15日(水)に持参し、プログラム編成会議を行う。
- 8 その他 (1) 大会期間中の傷病については、応急処置のみを行う。それ以後の責任は負わない。参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の定めを適応する。但し、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は適用されない。
(2) 雪不足の場合、アルペンは奥神鍋スキー場内のコース変更が可能か検討する。クロスカントリーは、神鍋高原カントリークラブ内または周辺でのコース変更が可能か検討する。
(3) 可否の決定は、1月 日() : に行う。雪不足等で大会が中止になった場合は、全国スキー大会の記録を近畿スキー大会の成績にあてる。
(4) 兵庫県北部に朝7時の段階で、大雪警報・暴風警報が発令されている場合は待機し、11時の段階でも継続されている場合は現地での判断を行う。
(5) アルペンのリフト券について、一律3,000円とし、割引券・シーズン券等の使用はできない。
(6) 不足の事態により、大会運営が困難だと判断した場合は、大会を中止することがある。
(7) 救急対応については、アルペンは地元パトロール、クロスカントリーは救急車を要請し、指示を受けるものとする。
- 9 連絡先 京都市立大原野中学校
〒610-1123 京都市西京区大原野上里南ノ町18
TEL/FAX 075-333-3207 / 075-333-3208